



市民がつくる環境都市こまき

こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

2013 いきいきこまき 環境フェア開催

平成25年11月16日(土)17日(日)の2日間、小牧市市民会館・公民館において「2013いきいきこまき」が盛大に開催されました。

環境フェアは、「環境にライフスタイルをご提案」をテーマに開催されました。



稲垣会長による開会宣言

今年は好天に恵まれ、初日は約2万5千人、2日目は約2万7千人と多くの人でにぎわいました。

会場では、誉高校の生徒さんにも協力頂いて、「エコリン」「きっちゃん」と一緒に「地球環境は市民一人ひとりが意識して守りましょう」と呼びかけました。

かわいい「エコリン」や「きっちゃん」が登場し、かわいいちびっ子たちと記念写真を撮ったり大活躍の2日間でした。



戦国少女隊



エコリン・きっちゃん



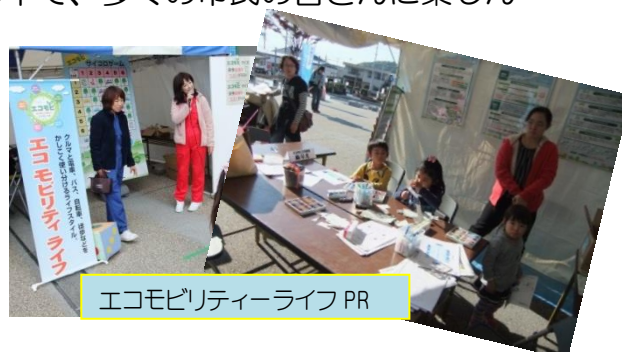
《屋外イベント》

小牧市女性の会の皆さんは、自分たちで心を込めて栽培し、収穫したサツマイモを菜種油で揚げた「いもスティック」や「温かくてあまーいぜんざい」「ハーブティー」を会場で手作りして、市民の皆さんにふるまいました。

兒の森グループは、「丸太切り」「木の葉のしおりづくり」、また愛知県からは「エコモビリティライフPRコーナー」などがあり、多彩な催しの中で、多くの市民の皆さんに楽しんでいただきました。



ぜんざい・いもスティック販売 (小牧市女性の会)



エコモビリティライフPR

《屋内イベント》

屋内では、環境づくりで活躍している市民活動団体の皆さんによる、楽しい体験型のブースが多数出展されました。マイバッグ作り、菜種油しぼり体験、貴重な「白玉星草」の展示、森の工作、そのほか「たまごパズル」、ごみ減量化を目指して「ごみの分別ゲーム」等、環境都市づくりをめざした体験、展示がされました。日曜日には、「信長と写そう！」コーナーを設置。春の菜の花フェスティバルで好評だった「小牧山城」「信長」「家康」のパネルを置き、さらに甲冑試着などを追加した写真撮影コーナーで、80組を超える皆さんが、ケース入りの写真を、うれしそうに持ち帰りました。

また、小牧市内の小中学校の児童・生徒に夏休みに行って頂いたエコライフチェックシートの結果も展示しました。(詳細データは環境市民会議のHPに掲載)



信長と写そう



子供服のリユース



古紙リサイクルコーナー
(小牧古紙リサイクル協同組合)



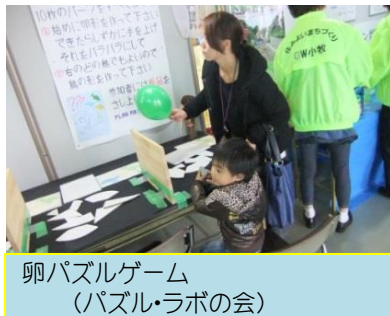
天然ガス自動車の展示



作って使おうマイバッグ
(ふるしきの包み方)



丸太切り
(児の森活動グループ)



卵パズルゲーム
(パズル・ラボの会)



分別ゲーム
(グラウンドワーク小牧)



菜種油しぼり体験
(小牧市女性の会)



森の工作
(リトル・トリー)



小牧周辺の自然環境
(小牧自然歴史の会)



自然環境観察人ブース
(小牧市自然環境観察人)

イベントが終わり、最後に会場周辺のごみ拾いを行いました。市民の皆さんの意識は年々向上しておりポイ捨ても減っていました。

市民がつくる環境都市こまき

平成17年11月、小牧市は環境都市宣言をしました。そして平成20年4月、罰則付き条例「快適で清潔なまちづくり条例」が施行されました。

生活環境をつくるのも、守るのも、こわすのも市民一人ひとりの心がけ次第です。子どもから大人まで環境にやさしい市民になっていただきたい……。

「環境フェア」はそんな願いで開催されています。